



corega PServer 補足説明書

Iprソフトウェアによる印刷設定編

この度は、corega PServerをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本書では、corega PServerを使用したIprソフトウェアによる印刷設定の手順を説明しております。corega PServerは、Ipr/lpd 印刷プロトコルを使用している TCP/IP ネットワーク環境で使用することができます。Ipr/lpd 印刷プロトコルは、多くの UNIX や Windows NT でサポートされています。

corega PServer Ipr クライアントソフトウェア（以降 Ipr ソフトウェアと呼びます）は、Windows 95/98 からIpr/lpd 印刷プロトコルを使用して corega PServer に印刷を行わせるためのソフトウェアです。Windows 95/98 から corega PServer への印刷は、Iprソフトウェアを使用しなくても行えますので、IP ルーティングを行っているネットワーク環境など、TCP/IP プロトコルでの使用が必要な場合のみにご使用になることをお勧めします。尚、Iprソフトウェアを使用しない場合の設定方法につきましては、corega PServer補足説明書（簡易設定編）をご覧ください。

- † 本設定手順中に、Windows 95/98 のセットアップ用の CD-ROMなどが要求されることがありますので、あらかじめご用意ください。
- † 本設定順中に、IPアドレスを設定する必要があります。IPアドレスの設定に関しては、ネットワーク管理者にご相談ください。（初期IPアドレスは、1.1.1.1に設定されています。）
- † ここで説明する設定手順は、corega PServerを取り付けて、Iprソフトウェアより印刷設定する手順の一例です。弊社では、本書に関する問い合わせにつきましては、サポート対象外となりますので予めご了承ください。

1. Ipr ソフトウェアのダウンロード

本製品にIprソフトウェアは添付されておりません。弊社ホームページよりIprソフトウェアをダウンロードし、フロッピーディスクにコピーしたものを「corega PServer Iprクライアントソフトウェア」のディスクとしてご使用ください。（P2「3. Iprソフトウェアのインストール」で使用します。）ドライバディスクの作成につきましては、必ず弊社ホームページのサポート情報に記載されている内容をよく読んでから始めてください。

URL : <http://www.corega.co.jp/support/>

2. TCP/IP 設定の確認

Ipr ソフトウェアは、Windows 95/98 の TCP/IP プロトコルを利用して動作しますので、Ipr ソフトウェアをインストールするパソコンに、TCP/IP プロトコルが追加・設定されていることを確認します。

(1) 「スタート」 「設定」 「コントロールパネル」 「ネットワーク」 「ネットワークの設定」 で「現在のネットワークコンポーネント(N)」に、「TCP/IP」が表示されることを確認します。

- † 「TCP/IP」プロトコルが表示されない場合は、「追加(A)」ボタンをクリックし、「プロトコル」 「追加(A)」 「Microsoft」 「TCP/IP」を選択して、「OK」ボタンをクリックします。
- † イーサネットアダプターが取り付けられている場合は、「TCP/IP アダプター名」で表示されます。

- (2) 「TCP/IP」を選択し、「プロパティ(R)」によって、パソコンのIPアドレスやサブネットの値が、corega PServer に設定されているIPアドレスと通信可能な設定になっていることを確認します。



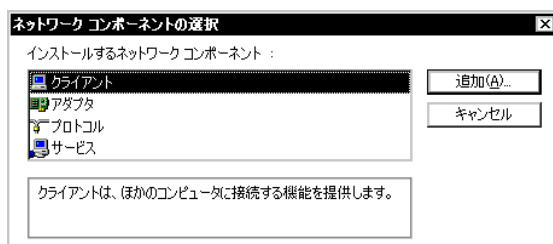
† IP アドレスの設定につきましては、ネットワーク管理者にご相談ください。

3. lpr ソフトウェアのインストール

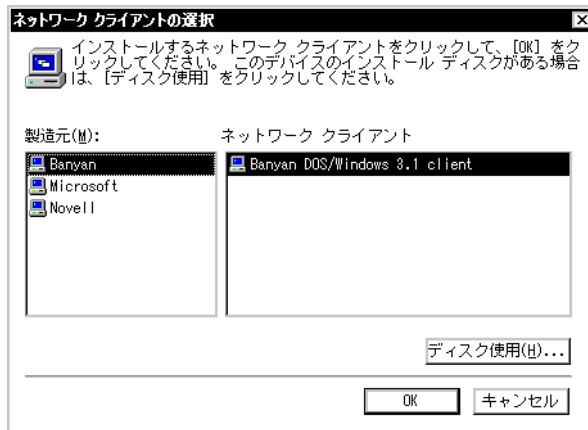
lpr ソフトウェアをパソコンに組み込みます。「corega PServer lpr クライアントソフトウェア」のフロッピーディスクをあらかじめご用意ください。

† coregaホームページより lprソフトウェアをダウンロードして、フロッピーディスクにコピーしたものをご使用ください。
(前項「1. lprソフトウェアのダウンロード」を参照してください。)

- (1) 「スタート」 「設定」 「コントロールパネル」 「ネットワーク」 「ネットワークの設定」 で「追加(A)」ボタンをクリックし、「ネットワークコンポーネントの選択」(Windows 95では「ネットワーク構成ファイルの追加」となります)のウィンドウを表示します。「クライアント」を選択し、「追加(A)」ボタンをクリックします。

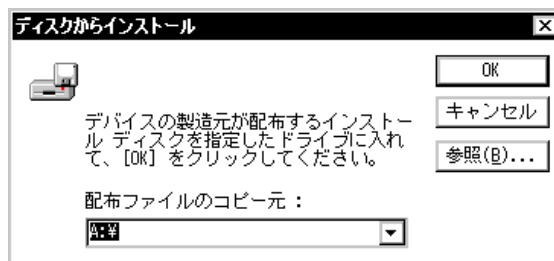


- (2) 「ネットワーククライアントの選択」ダイアログが表示されたら、「ディスクの使用(H)」ボタンをクリックします。

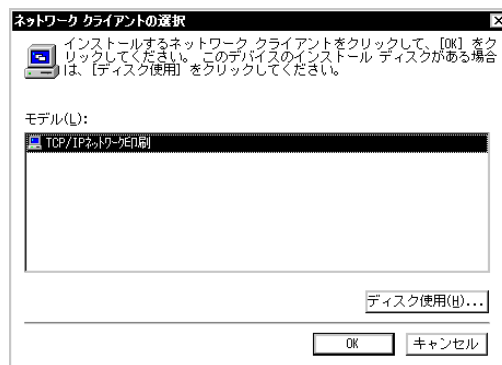


- (3) 「corega PServer lpr クライアントソフトウェア」のフロッピーディスクをフロッピードライブにセットし、「A: ¥」と入力し、「OK」ボタンをクリックします。

† ここではフロッピーディスクドライブを、「A:」と仮定します。



- (4) 「ネットワーククライアントの選択」ダイアログが表示されますので、モデル(L):より「TCP/IP ネットワーク印刷」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。



- (5) 必要なファイルがコピーされたあと、「ネットワーク」ダイアログに戻りますので、「現在のネットワークコンポーネント(N):」に、「TCP/IPネットワーク印刷」が表示されていることを確かめてから「OK」ボタンをクリックします。



4. プリントサーバーの指定

lpr ソフトウェアのインストールを終了した画面では、Windows 95/98 のTCP/IP 通信機能を使用し、lpr/lpd 印刷プロトコルによる印刷を行うソフトウェアがパソコンにコピーされただけの状態です。ここでは、印刷先のプリントサーバを指定する手順について説明しております。指定する corega PServer の「IP アドレス」と「ポート名」をあらかじめ確認しておいてください。

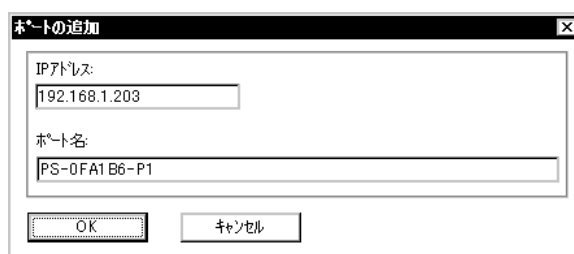
- (1) 「スタート」 「設定」 「コントロールパネル」 「ネットワーク」 「ネットワークの設定」を実行します。「現在のネットワークコンポーネント(N):」より、「TCP/IP ネットワーク印刷」を選択し、「プロパティ」をクリックします。



- (2) 「TCP/IP ネットワーク印刷のプロパティ」ダイアログが表示されますので、「ポート」タグの「追加(A)」ボタンをクリックします。



- (3) 「ポートの追加」ダイアログの「IPアドレス:」と「ポート名:」に、印刷先となる corega PServer のIPアドレスとポート名を入力し、「OK」ボタンをクリックします。



- † IPアドレスとポート名は、必ず corega PServerに設定されている値及び名前を設定してください。
不明な場合は、corega Pserverの管理者にご相談ください。

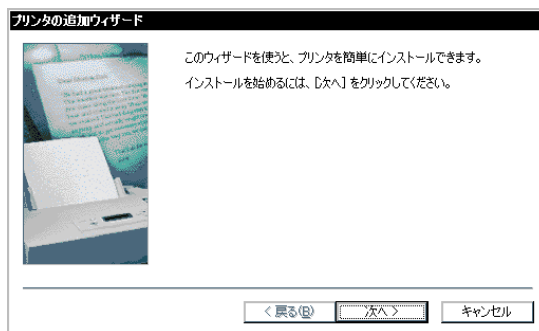
- (4) 「TCP/IP ネットワーク印刷のプロパティ」ダイアログのポートリストに、指定したIPアドレスとポート名からなる項目が追加されていることを確認します。次の「4. プリンターの追加」で必要となるため、この項目の文字列をメモしておきます。「OK」をクリックします。



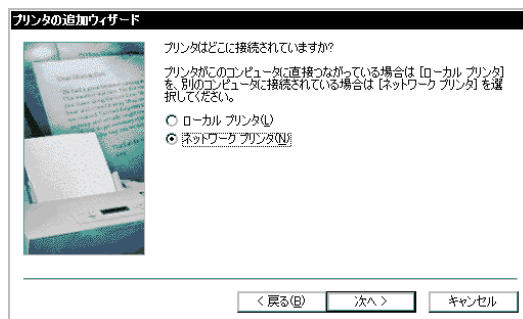
5. プリンターの追加

ここでは、corega Pserverを介してプリンター出力を行うための、プリンターの追加方法について説明いたします。プリントサーバの指定が終了した段階では、新しいプリンターをケーブルでパソコンに接続したのと同じ状態です。ご使用のアプリケーションソフトウェアから、そのプリンターを印刷先として選択できるようにするために「プリンターの追加」を行います。corega PServer を設置しているプリンターに付属のドライバーソフトウェアが必要になることがありますので、あらかじめご用意ください。

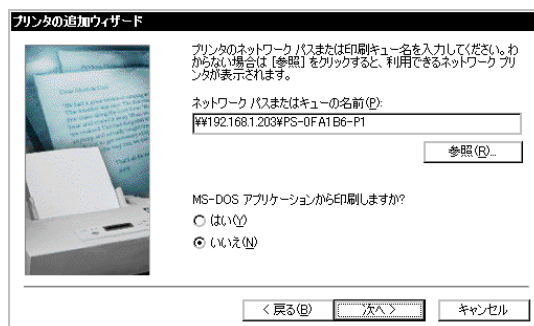
- (1) 「スタート」 「設定」 「プリンタ」で「プリンタの追加」をダブルクリックし、「プリンタウィザード」を起動します。「次へ>」をクリックします。



- (2) プリンタの接続先として、「ネットワークプリンタ」を選択し、「次へ>」をクリックします。



- (3) 「ネットワークパスまたはキューの名前(P)」の入力フィールドに、「3. プリントサーバの指定」の手順(4)でメモした文字列を入力し、「次へ>」をクリックします。



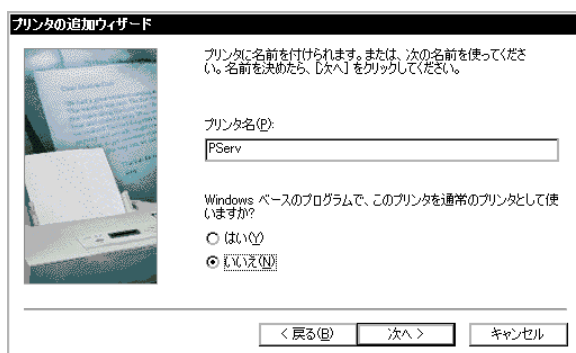
† 入力ミスのないように、正確に半角英数字で入力してください。

- (4) プリンターの製造元、型名を指定するダイアログが表示されますので、corega PServerの設置してあるプリンターの製造元、型名を選択し、「次へ>」ボタンをクリックします。プリンター情報の一覧にご使用のプリンターがない場合は、プリンターに付属していたフロッピーディスク、または CD-ROMからドライバーをインストールしてください。

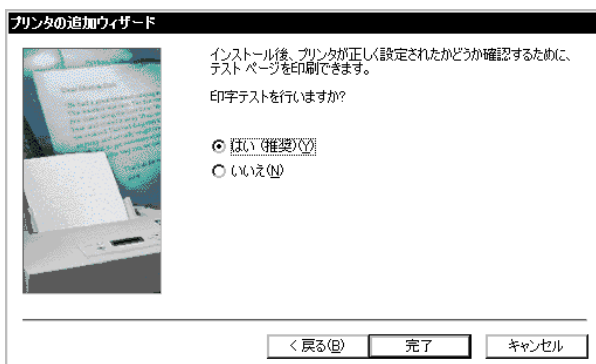


- † プリンター付属のフロッピーディスクまたはCD-ROMをセットして、「ディスク使用(H)」ボタンをクリックし、フロッピーディスクまたはCD-ROMを指定します。ドライバーソフトウェアのインストール方法につきましては、ご使用のプリンターマニュアルをご覧ください。

- (5) 「プリンタ名(P)」の設定が行える画面となります。アプリケーションソフトでの印刷時には、ここで設定されたプリンタ名によって、印刷先のプリンターを指定することになります。どのプリンターかわかりやすい名前を設定してください。通常使用しているプリンターがすでにあり、lprでの印刷が少ない場合は、「Windowsアプリケーションで通常のプリンターとして使いますか?」で、「いいえ」を選択します。この場合、アプリケーションソフトでの印刷時には、プリンター名を通常のプリンターから指定しなおしてから印刷します。「次へ>」をクリックします。



- (6) 設定したプリンターから正しく印刷が行えるかを確認するために、テストページの印刷を行います。「はい」を選択し、「完了」をクリックします。



(7) corega PServer を設置したプリンターから、正しく印刷されることを確認してください。正しく印刷されない場合、以下の点などを確認してください。

プリンターの電源が入っている

corega Pserver がプリンターのパラレルポートにきちんと固定され、電源アダプターも正しく設置されている

corega Pserver からパソコンまでのネットワーク接続が正しくされている

パソコンのネットワークインターフェースの設定が正しくされている

corega Pserver およびパソコンのTCP/IPの設定が正しくされている

パソコンで使用しているプリンターのドライバーソフトが、corega Pserver を設置しているプリンターに対応している